

令和2年度
深谷市下水道事業会計補正予算
(専決第1号)

令和2年度深谷市下水道事業会計補正予算（専決第1号）

（総則）

第1条 令和2年度深谷市下水道事業会計の補正予算（専決第1号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量）

第2条 令和2年度深谷市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条で定めた業務の予定量のうち「（1）公共下水道事業 エ 主要な建設改良事業」を次のとおり補正する。

（項 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
（1） 公共下水道事業			
エ 主要な建設改良事業	878,111 千円	105,211 千円	983,322 千円
（イ） 雨水管渠建設費	107,638 千円	105,211 千円	212,849 千円

（資本的収入及び支出）

第3条 予算第4条に定めた資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正し、同条本文括弧書中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,209,547千円」を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,220,158千円」に、「過年度分損益勘定留保資金1,061,642千円」を「過年度分損益勘定留保資金1,072,253千円」に改める。

（項 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
		収 入	
第1款 公共下水道事業資本的収入	1,162,387 千円	94,600 千円	1,256,987 千円
第1項 企業債	830,700 千円	94,600 千円	925,300 千円
		支 出	
第1款 公共下水道事業資本的支出	2,185,234 千円	105,211 千円	2,290,445 千円
第1項 建設改良費	947,961 千円	105,211 千円	1,053,172 千円

(企業債)

第4条 予算第6条に定めた企業債の限度額を次のとおり補正する。

起債の 目的	補正前				補正後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
公共 下水道 事業	485,900千円	普通貸借 又は 証券発行	4%以内 (ただし、 利率見 入れつ 利率を 後には 直率)	借入先の定 め融資条件 に従うもの とする。た だし、市に 財政の都合 及び償還期 を短縮し、 繰上償還も はしは低利 借換えする ことができる。	580,500千円	補正前 に同じ	補正前 に同じ	補正前 に同じ
計	1,208,100千円				1,302,700千円			

令和2年4月6日専決

深谷市長 小島 進

地方公営企業法施行令第17条の2の規定による
予算に関する説明書

令和2年度深谷市下水道事業会計補正予算（専決第1号）実施計画

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 公共下水道事業 資本的収入			1,162,387	94,600	1,256,987	
	1 企業債		830,700	94,600	925,300	
		1 建設企業債	485,900	94,600	580,500	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 公共下水道事業 資本的支出			2,185,234	105,211	2,290,445	
	1 建設改良費		947,961	105,211	1,053,172	
		2 雨水管渠建設費	107,638	105,211	212,849	○工事請負費 既決 96,980千円 補正 202,191千円

令和2年度深谷市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和3年3月31日)

科 目	金 額	単位：千円
I 業務活動によるキャッシュ・フロー		
処理場の運転管理等による支出	△ 1,047,213	
人件費支出	△ 97,423	
営業収入	1,804,816	
負担金、補助金等収入	771,021	
その他の収支	147,665	
小計	1,578,866	
利息及び配当金の受取額	2,203	
利息の支払額	△ 346,734	
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,234,335	
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△ 1,750,480	
国庫補助金等による収入	355,216	
投資による支出	△ 4,133	
投資による収入	4,133	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,395,264	
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
企業債による収入	1,302,700	
企業債の償還による支出	△ 1,669,536	
他会計からの出資による収入	194,712	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 172,124	
IV 現金の増減額	△ 333,053	
V 現金の期首残高	2,416,951	
VI 現金の期末残高	2,083,898	

令和2年度深谷市下水道事業予定貸借対照表

税抜

(令和3年3月31日)

1 固定資産	資産の部		千円	千円
	千円	千円		
(1) 有形固定資産				
イ 土地		2,896,884		
ロ 建物	5,008,880			
減価償却累計額	△ 4,064,114	944,766		
ハ 構築物	73,079,602			
減価償却累計額	△ 24,419,920	48,659,682		
ニ 機械及び装置	9,380,867			
減価償却累計額	△ 5,786,563	3,594,304		
ホ 車両及び運搬具	7,136			
減価償却累計額	△ 5,320	1,816		
ヘ 工具、器具及び備品	54,859			
減価償却累計額	△ 27,510	27,349		
ト 建設仮勘定		294,874		
有形固定資産合計			56,419,675	
(2) 無形固定資産				
イ 施設利用権		606,940		
ロ 電話加入権		467		
無形固定資産合計			607,407	
(3) 投資				
イ 出資金		406		
ロ 投資資金		25		
ハ 基金		229,617		
ニ 投資有価証券		400,000		
投資合計			630,048	
固定資産合計				57,657,130

2 流 動 資 産			
(1) 現 金 預 金		2,083,898	
(2) 未 収 金	377,873		
貸 倒 引 当 金	<u>△ 55,193</u>	<u>322,680</u>	
流 動 資 産 合 計			<u>2,406,578</u>
資 産 合 計			<u><u>60,063,708</u></u>
	負 債 の 部		
3 固 定 負 債			
(1) 企 業 債			
イ 建設改良等の財源に充てるための企業債	<u>18,211,056</u>		
企 業 債 合 計		18,211,056	
(2) 引 当 金			
イ 修繕引当金	<u>90,640</u>		
引 当 金 合 計		<u>90,640</u>	
固 定 負 債 合 計			18,301,696
4 流 動 負 債			
(1) 企 業 債			
イ 建設改良等の財源に充てるための企業債	<u>1,721,346</u>		
企 業 債 合 計		1,721,346	
(2) 未 払 金		517,302	
(3) 前 受 金		108	
(4) 引 当 金			
イ 賞与引当金	<u>16,067</u>		
引 当 金 合 計		<u>16,067</u>	
(5) その他流動負債		<u>2,500</u>	
流 動 負 債 合 計			2,257,323
5 繰 延 収 益			
(1) 長 期 前 受 金		39,144,941	
(2) 収益化累計額		<u>△ 15,165,467</u>	
繰 延 収 益 合 計			<u>23,979,474</u>
負 債 合 計			<u><u>44,538,493</u></u>

資 本 の 部

6 資 本 金			
(1) 自 己 資 本 金			
イ 固 有 資 本 金	407,383		
ロ 繰 入 資 本 金	13,110,982		
自己資本金合計		13,518,365	
資 本 金 合 計			13,518,365
7 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
イ 負 担 金	78,359		
ロ 国 庫 補 助 金	1,292,324		
ハ 県 補 助 金	5,000		
ニ 受 贈 財 産 評 価 額	398,508		
ホ 基 金 積 立 金 利 息	14,236		
資本剰余金合計		1,788,427	
(2) 利 益 剰 余 金			
イ 建 設 改 良 積 立 金	60,000		
ロ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	158,423		
利益剰余金合計		218,423	
剰 余 金 合 計			2,006,850
資 本 合 計			15,525,215
負 債 資 本 合 計			60,063,708